

はじめに

相続は、誰しも避けては通れない問題ですが、近年、自筆証書遺言の要件緩和・法務局保管制度の開始、配偶者居住権の創設、相続土地国庫帰属制度の開始、相続登記義務化などの法改正が立て続けになされています。

本冊子は、それらの改正を盛り込み、相続の際に必要な基礎的な知識と問題が起こりやすいケースを中心に、Q&A方式で、できる限り簡単に説明をしたものです。相続が「争族」にならないように、遺言書の作成を筆頭に、事前に準備できることがあります。ぜひ、後世のことをお考えの上、お早めに検討いただき、ご心配な場合は、専門家への相談をお勧めします。

本冊子が、今後、相続について検討される方のお役に立ち、「争族」を防ぐ一助となりましたら幸いです。

目次

よくある相続 Q&A

- 1 遺言書があるとき・ないとき 2
- 2 どんな遺言がオススメ? 4
- 3 プロが教える! 遺言書作成の3箇条 6
- 4 相続でもめるといろいろ大変! 8
- 5 こんな相続は不公平!? 10
- 6 突然の相続で慌てないために 12
- 7 おひとり様の相続対策 14

経営者の相続 Q&A

- 8 財産のほとんどが「自社株式」の相続 16
- 9 後継者に自社株式を全て相続させると... 18
- 10 会社を引き継ぐための相続プラン 20

不動産と相続 Q&A

- 11 財産のほとんどが「不動産」の相続 22
- 12 賃貸経営をスムーズに引き継ぐには? 24
- 13 いらない相続財産はどうすればいいの? 26
- 14 配偶者に安心して住まいを残す方法 28
- 15 不動産の名義はそのままでも大丈夫? 30